




桧原サナホーム
 だより

第105号

社会福祉法人 仁愛会
 桧原サナホーム
 東京都西多摩郡桧原村
 3791-4
 TEL 042-598-1101
 発行人 施設長 齋藤 裕

ワクチン接種を終えて

施設長 齋藤 裕

新型コロナウイルスの脅威がおさまらない中、桧原サナホームでは、5月・6月に無事入居者も職員も、ワクチン接種を終えました。檜原村のワクチン接種チームの皆様を始め、ワクチン接種に携わってくれた皆さまに厚く御礼申し上げます。世間では、なかなか予約できないことや、ワクチンが無駄になったこと等批判的なニュースをよく目にします。いろいろなうまくいかないことはあっても、少しでもワクチンを早く届ける為に、目に見えない所で、様々な苦勞をされている方々への感謝も大切と思います。当初ワクチンの接種が全国的に広まったあたりで、入居者とご家族との面会や交流等について緩和を検討していました。しかし、変異型に対するワクチン効果や重症化率等を見ると、安易な緩和は難しいと思っています。

先日地域住民向けに、立川相互病院の

宮澤医師を招き、ワクチンに関する講演会を開きました。ワクチンを打てば、感染しにくくなるし、重症化しにくくなるが、その分感染した場合に、元気な状態で様々なところにウイルスをまき散らす恐れがあるという話が印象的でした。ワクチンを過信せず気を引き締めてまいります。感染予防の為、今年も夏祭りや夕涼み会（花火）は、入居者と職員のみで、簡易的に行わせて頂きます。

引き続き職員一斉の定期的PCR検査と、体調不良者への随時の検査を速やかに行き、感染予防に努めながら、入居者の楽しみの確保に努めます。

さて、「檜原森のおもちゃ美術館」も完成が近づいてきました。応援の為館長のメッセージを巻末に掲載し、関連資料も同封してあります。この度クラウドファンディングも実施する運びとなりましたので、檜原村及びおもちゃ美術館への応援の為、よろしければ、ぜひご協力をお願い致します。

行事紹介



お花見会

満開の桜の下に集合!!



今日は何のご馳走かしら

お誕生祝い食



今日は良いお天気ネ

散歩会



ウチまで行って来たよ



外は気持ちいいね~



健康診断

男はガマン!

痛くしないでネ~



おかってクラブ



美味しいパンケーキを作るぞ!



いこいの家でお食事会

クラブ活動



お陰様で施設が華やきます



絵手紙

あなた誰に描いてるの?



園芸

職員紹介

職員2名にインタビューした記事です。



- 《介護職員紹介インタビュー》
- ① 入職のきっかけは？
 - ② サナホームで仕事をしていてよかったこと、嬉しかったことは？
 - ③ 逆に難しいところは？
 - ④ 好きな業務は何？それはどうして？
 - ⑤ 普段心がけていることは？
 - ⑥ サナホームのいいところは？
 - ⑦ 今後の抱負、目標は？
 - ⑧ 10年後の自分を想像してどうなっている？どうなっていたい？
 - ⑨ 好きな有名人は？その人のどこがいい？
 - ⑩ 気分転換の方法は？
 - ⑪ 旅行に行きたいところは？

鈴木ゆかりケアワーカー

- ① ハローワークにて
- ② 助かった！と言われる時



- ③ 認知症という名の病気
- ④ 段ボール工作等

何か作るのは好きだから

- ⑤ ご利用者の様子を観察する事
- ⑥ 周りが自然豊かでたくさん動物が生息しているところかな？

- ⑦ コロナにならない、持ち込まない
- ⑧ 生きていけばいいです

- ⑨ 佐藤 健さん
すべてがいいです

- ⑩ ねこと遊ぶこと
- ⑪ 北海道



祓川竜雄ケアワーカー

- ① 自然の中で働けるから
- ② 笑顔が見れた時。
「ありがとう」と云われる時。
- ③ 体調や気持ちを見極めて援助する時



賽銭

- ④ 食事、排泄、入浴
ご利用者様の生活を支えている実感があるから

- ⑤ ご利用者様それぞれのニーズに応えたい

- ⑥ 人情味豊かな所

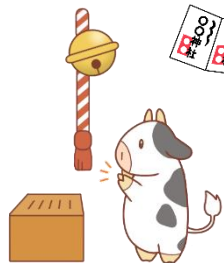
- ⑦ 病気、ケガなく仕事を続ける

- ⑧ 生涯現役！

- ⑨ 特にいませんが、話術の上手な人はいと思います。

- ⑩ ドライブ

- ⑪ 「諸国一の宮巡拝」という神社参拝と御朱印拝受をやっています。昨今の状況を考えると達成できるかなと心配です。



地域の思いも乗せて。

旧北椴原小学校跡地に、

おもちゃ美術館がやってくる！

椴原森のおもちゃ美術館

館長 大谷貴志



椴原森のおもちゃ美術館は、もともと旧北椴原小学校があった場所に設立されます。一九六四年の建替え以降、地域の子どもたちが学び遊んだ記憶が刻まれた場所です。旧北椴原小学校は、一九八四年椴原小学校に統合され、廃校となった後、渋谷区に貸し出され「渋谷区自然の家」として活用されてきました。

しかし二〇一七年、老朽化に伴い「渋谷区自然の家」は閉鎖、耐震診断等の結果により、二〇一九年に校舎は解体されることになりました。解体前、地域の有志たちで「北椴原小学校を送る会」として運動会を開催、村内だけではなく村外からも多くの人が集い、校舎に別れを告げました。

二〇二一年十一月三日、地域の想いも乗せて、新しく「椴原森のおもちゃ美術館」として生まれ変わります。

椴原森のおもちゃ美術館は、森林率九三%豊かな、その深く、そして美しい森の魅力をふんだんに伝えるべく、来館いただいたお客様が、椴原産の木材をふんだんに活用した空間とおもちゃで楽しく過ごせるだけでなく、遊びながら椴原村の自然の美しさや文化に触れ、また親も子どもも、おじいちゃんもおばあちゃんも、世代を超えて楽しめる、「体験型美術館」を目指します。

館内には山があり、川が流れ、街がある、まるで小さな椴原村。野菜や果物やキノコの収穫ごっこをしたり、いこの工房でおもちゃを作ったり、三歳未満の赤ちゃん専用の「赤ちゃん木育ひろば」があり、同じ館内には、「ミュージアムショップとカフェも併設、たくさん遊んだあと、ゆっくり過ごしていただけます。

★何でも相談室！★

椴原サナホームでは、地域貢献の一環として生活相談員をメンバーに、何でも相談室を運営しております。介護のことに限らず、生活の中で大変なことがありましたら、お気軽にお電話ください。

(電話 042-

598-1101)



職員募集のお知らせ

サナホームでは一緒に働いて頂ける介護職員、看護職員を募集しております。自薦、他薦を問いませんので、もしサナホームで働いてみたいという方がいらしたら是非一度ご連絡を頂きますようよろしくお願い致します。

(電話 042-

598-1101)

担当.. 齋藤・松本

